

東京交響楽団演奏会 加茂公演

ベートーヴェン 田園交響曲と加茂の歌い手達

生誕250年



指揮 堀 俊輔



ソプラノ
芳賀 恵



メゾソプラノ
押見 朋子



バス・バリトン
三浦 克次

プログラム

第1部 ベートーヴェン 交響曲第6番「田園」

第2部 「加茂の歌い手達」

モーツァルト 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」より「カタログの歌」

ヘンデル 「ラルゴ」

バッハ 「マタイ受難曲」より「憐み給え、わが神よ!!」

「古閑裕而ヒットパレード」

スポーツショー行進曲

高原列車は行く

とんがり帽子

白鳥の歌

長崎の鐘

オリンピック・マーチ

※やむを得ない事情により曲目などは変更になる場合があります。



© K.Ikegami

2020 12 / 12 (土)

15:00 開演 (14:15 開場)

加茂文化会館・大ホール

チケット料金
(全席指定)

一般 3,500円 学生 1,500円

未就学児のご入場はご遠慮ください。

●主催 加茂市 / 公益財団法人 日本交響楽振興財団

お問合せ 加茂文化会館 TEL0256-53-0842

チケット発売

10月18日(日) 9:00~

電話予約は 10:00~

プレイガイド

加茂文化会館・セブンチケット

(<http://7ticket.jp/>)



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。

<https://jka-cycle.jp>

出演者プロフィール

指揮 堀 俊 輔 (ほり しゅんすけ)



東京藝術大学で作曲と指揮を学ぶ。指揮科卒業後、1989年東京交響楽団副指揮者就任、90年東響特別演奏会で正式デビュー。91年にはニューヨーク州シラキュース交響楽団を指揮しアメリカデビューを飾った。94年オラトリオ東京を創立、音楽監督に。99年には文化庁在外研修員としてメトロポリタン歌劇場にて、レヴァイン、ゲリギエフの下で更なる研鑽を積む。2001年サンクトペテルブルグ音楽祭、03年プロコフィエフ国際指揮者コンクール、04年にはリスボン・メトロポリタン・オーケストラ（ポルトガル）客演など、ロシア、ヨーロッパにも活動範囲を広げている。東響とのコラボレーションには定評があり、シューマン「楽園とペーリ」（レコード芸術特選。毎日新聞推薦）デュルフレ「レクイエム」（レコード芸術特選年間アカデミー賞ノミネート）は各紙で絶賛され、声楽付オーケストラ作品の第一人者の地位を不動のものとした。13年、中部フィルと「グレート！シューベルト」のタイトルで「ザ・グレート」「未完成」を同オーケストラ初録音（ぶらあほ誌、音楽現代誌、推薦）。また、軽妙なエッセイストとしても人気を博している。シュトゥットガルト・バッハ・アカデミー2006において指揮部門最優秀賞。東京交響楽団クリエイティブアドバイザー・指揮者、中部フィル正指揮者などの要職を歴任。東京交響楽団加茂第九演奏会を2006年より連続で指揮している。

ソプラノ 芳 賀 恵 (はが めぐみ)



県立加茂高校卒業。東邦音楽短期大学及び東邦音楽大学声楽科卒業。二期会オペラスタジオ修了。新潟県音楽コンクール声楽部門入選（高校生）。新潟県新人演奏会、第52・54回読売新人演奏会出演。故押見栄喜、佐浦國雄、故高田作造、故中澤桂、エヴァ・プリנק＝ヒッレマンの諸氏に師事。文化庁、二期会、音楽の友社、東京室内歌劇場等のオペラやミュージカルでは主に子役を得意とし、「第九」等の大曲ソロから、童謡、日本歌曲、「クラシック歌手が歌う、懐かしのメロディー、民謡の夕べ」、医療老人ホーム、障害児児童施設等での音楽支援や各交響楽団主催「障害者、高齢者のためのふれあいコンサート」、西本智実指揮「白鳥の湖」（歌とナレーション）など数多く出演。2006年演奏団体＜オペラ・アンサンブル・ヴォーチェ＞を立ち上げ、全国で学校公演、一般公演を展開。県内でもオペラ「カルメン」ミカエラ、フラスキータ（新潟テルサ）、「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル（燕市文化会館）、昨年は三条市地域活性化事業でも絶大な賛辞を受ける。幅広い年齢層と音楽の喜びを共有し、ジャンルを超えた個性豊かで堅実な歌唱と好評を得る。二期会会員。

メゾソプラノ 押 見 朋 子 (おしみ ともこ)



国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラスタジオにて優秀賞受賞。

これまでに大野和士指揮東フィル・オペラコンチェルトンテ『修道女アンジェリカ』修道院長、同『さまよえるオランダ人』マリー、小澤征爾指揮『魔笛』侍女Ⅲ、日生劇場『セビリヤの理髪師』ベルタ等に出演。N響『バルジファル』（演奏会形式）クンドリーで指揮者ホルスト・シュタインに絶賛された他、東響『マクロプロス家の事』『プロウチュク氏の旅行』（日本初演、セミ・ステージ形式）で好演。以後も新宿文化センター『アイダ』アムネリス、二期会『イエヌーフ』村長夫人、同『メリー・ウィドー』ブラシコヴィア、同『仮面舞踏会』ウルリカ、『天国と地獄』世論等数々の役を演じ、佐渡裕芸術監督プロデュース『メリー・ウィドー』や日生劇場開場45周年記念『マクロプロス家の事』でも存在感ある歌唱と演技が評価された。近年は宮本亜門演出二期会『フィガロの結婚』マルチュリーナ、日生劇場『天国と地獄』世論で好評を博す。

また宗教音楽に深い造詣を持ち、バッハ「マタイ受難曲」、「口短調ミサ」、ヴェルディ「レクイエム」などで高い評価を得ている。二期会会員。

バス・バリトン 三 浦 克 次 (みうら かつじ)



三条高校、明治大学法学部卒業後、東京声専音楽学校卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部在籍中に藤原歌劇団公演『仮面舞踏会』でデビューした後、国際ロータリー財団の留学生としてローマに留学。スルモーナ市立歌劇場で『秘密の結婚』に出演。帰国後、藤原歌劇団と新国立劇場を中心に多数のオペラに出演。「エスカミリーヨ」「ジェルモン」「シャープレス」「スカルピア」「シヨナル」「ドゥルカマウラ」「ファルスタッフ」「フィガロ」「ドン・ジョヴァンニ」などをレパートリーとしている。またバッハ「マタイ受難曲」、ヘンデル『メサイア』、ベートヴェン『第9』、ハイドン『天地創造』、モーツァルト、ドニゼッティ、ヴェルディ、フォーレの『レクイエム』、ベルリオーズ『キリストの幼時』、ロッシーニ、シューベルト、グノー、ブッチーニのミサ曲、オルフ『カルミナ・ブラーナ』等のソリストとしても活躍。2003年NHK

ニューイヤーオペラコンサート出演。パステリアニニ国際コンクール第3位。東急五島記念文化財団オペラ新人賞、ジロー・オペラ賞、村松賞受賞。藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。昭和音楽大学講師。千葉県在住。https://miura.music-web.info/

東京交響楽団

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞。サントリーホール、ミュンゼ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、川崎市、新潟市、八王子市などの行政と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開、教育プログラム「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」も注目されている。また、新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演もウィーン楽友協会をはじめ58都市で78公演を行う。さらに「VRオーケストラ」や「LINEチケット」の導入、日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サービス『TSO MUSIC&VIDEO SUBSCRIPTION』をスタートするなどITへの取組みも音楽界をリードしている。音楽監督にジョナサン・ノット、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スターン、名誉客演指揮者に大友直人、特別客演指揮者に飯森範親を擁する。

公式サイト：<http://tokyosymphony.jp/>

新型コロナウイルス感染対策について、ご来場の皆様へお願い

- ・ご来場される方は必ずマスクの着用をお願いします。
- ・入場時に検温を実施します。
- ・発熱や咳、咽頭痛などの症状がある場合はご入場いただけません。
- ・会場に消毒液を設置します。手指消毒のご協力をお願いします。
- ・座席は、原則間隔を開けた座席配置となります。隣り合わせでの購入はできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・大声の声援はひかえてください。



【アクセス】

〒959-1313
新潟県加茂市幸町2-3-5
電話 0256-53-0842
FAX 0256-52-0909
メール bunka@city.kamo.niigata.jp

【車で越しの方】

北陸自動車道 三条燕インターより車で25分～30分
上越新幹線 燕三条駅よりタクシーで25分～30分

【電車でお越しの方】

JR信越線加茂駅西口から徒歩15分（1.4キロ）
タクシー乗り場・市営市民バス停留所は加茂駅東口にごじます。